

あるある事例検討会

社会的養護を経験し、支援の現場で働くなかで、ふと過去の記憶がよみがえったり、「どう応えたらいいのかわからない」と迷ってしまうことはありませんか？
この会では、現場で感じる「あるある」や、思わず心が揺れたエピソードを持ち寄り、「こういう時、どうした？どうする？」を語り合えたらと思っています。
話しても、聞いているだけでも大丈夫です。経験をもつからこそ共感できること、そして実践につなげている工夫や思いを、同じ立場の仲間と共有しながら、自分自身のケアや支援のヒントを探る時間となれたら嬉しいです。

例えば . . .

1. こどもに「どんな家だった？お母さんはどんな人だった？」と聞かれたとき、どう答える？
2. こどもに「施設にいる人の気持ちなんかわからないでしょ！」と言われたとき、どう答える？
3. 自身のつらかった体験と似たような場面ですら感じる時、どうする？

など、その他のテーマでも、ぜひぜひみんなアイデアを持ち寄って、事例検討しましょう！

開催日

2025年6月26日（木）
19:00～20:30

方法

オンライン：Zoom

対象者

参加費無料



参加希望の方は
QRコードから参加申込をお願いします
みなさんの参加お待ちしております。

社会的養護で生活した経験があり、現在こども家庭福祉の現場で働いている方

主催：社会的養護経験を有する社会的養護職員研究会、

共催：朝日新聞厚生文化事業団、後援：早稲田大学社会的養育研究所、NPO 法人 Giving Tree